



平成 30 年 6 月 29 日

各 位

会 社 名 株式会社ハニーズホールディングス
代表者の役職氏名 代表取締役社長 江 尻 義 久
(コード番号 2 7 9 2 東証第一部)
取 締 役
問 合 せ 先 常務執行役員 西 名 孝
管 理 本 部 長
T E L 0 2 4 6 (2 9) 1 1 1 1 (代 表)

特別損失等の計上及び
平成 30 年 5 月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成 30 年 5 月期に特別損失を計上することを決議いたしましたのでその概要についてお知らせするとともに、平成 30 年 1 月 9 日に公表いたしました平成 30 年 5 月期通期連結業績予想を修正することといたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 特別損失の内容

(1) 連結業績

当社は、平成 18 年 4 月、中国において好麗姿（上海）服飾商貿有限公司を設立し、婦人服小売店ハニーズを中国全土に展開してまいりましたが、中国小売市場の目まぐるしい変化やお客様の嗜好・購買行動の変化に適切に対応できないまま、厳しい状況が続いております。

中国における小売事業につきましては、過去 4 年にわたって E C 事業の強化や不採算店舗の退店を進めるなど店舗網の再構築を図ってまいりましたが、先行き好転の見通しが立たず、また、近い将来の黒字転換は困難と判断し、平成 30 年 9 月末を目途に、一部の機能を残してすべての小売店舗を廃止する予定です。

つきましては、連結決算において、経済補償金等事業整理に要する損失を 10 億 12 百万円と見積もり、引当金等を計上することといたします。

(2) 個別業績

個別決算においては、当社連結子会社である好麗姿（上海）服飾商貿有限公司の純資産が減少したこと等により、関係会社株式評価損 14 億 3 百万円及び関係会社事業整理損 20 億 32 百万円、計 34 億 35 百万円を特別損失に計上いたします。なお、当該関係会社株式評価損及び事業整理損は、個別決算にのみ計上され、相殺消去されるため連結決算への影響はありません。

2. 平成30年5月期通期連結業績予想修正（平成29年6月1日～平成30年5月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	53,500	2,700	2,850	1,300	46.65円
今回修正予想（B）	52,441	2,600	2,849	195	7.00円
増減額（B－A）	△1,058	△99	△0	△1,104	—
増減率（％）	△2.0	△3.7	△0.0	△85.0	—
（ご参考）前期実績 （平成29年5月期）	54,530	2,336	1,894	412	14.81円

<修正の理由>

日本セクターの業績は、計画を上回る見込みですが、中国事業については、長期滞留在庫の減損及び在庫整理に伴う値下げ販売が増加したこと等から売上総利益率が低下し、損失が想定を上回りました。また、前記の事業整理に伴う特別損失を10億12百万円計上することから、親会社株主に帰属する当期純利益が前回予想を11億4百万円下回り、1億95百万円となる見込みです。

（注記）

上記の業績予想は、本資料の発表日現在に入手可能な資料を基に作成したものであり、実際の業績は、様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上